

『悲惨』 作：ポチ子

『悲惨』 作：ポチ子

今日が平和な日だったとしても、

目も当てられないような、

悲惨なことが起こる日が必ず来る。

無邪気な幼い子が、

昨日まで普通に笑っていたお兄さんが、

誰かの愛する奥さんが、

突然消えてなくなる日が来る。

多分それは私の知らない人。

私とは関係ない人。

『悲惨』 作：ポチ子

悲しいわけがない。

だって私は会ったことも無い。

でも必ず、

涙を流す人がいるだろう。

明日はそんな日になるかもしれない。

今日がどんないい日でも、

いつかは、

いずれは、

悲しい日が来る。